

「日々新た」の技術者集団

100周年への視界良好

(大学)に「苟に日に新たに、日々新たにして、また日に新たなり」という名言がある。般いんの湯王とうおうが毎朝使っていた洗面器は青銅でできていたが、その内側にはこの一文が彫られていた。湯王は毎朝、目を覚まして顔を洗うとき、必ずこの言

葉を読んで自分を励ましていたのである。「今日一日は全く新しい一日だ。全力を尽くそう」と心に誓っていた。日々新た…の気概は現代も色あせることがない。

(株)小出ロール鐵工所(代表取締役社長・小出 明治氏)

は、製鉄所や電力関連向け

ロール、シャフトの研磨加工で国内トップの実績を持つ業界出色の実力派企業。大正3年の創業という歴史の長さは言うに及ばず、常に業界に先駆けての新技術の導入や最新鋭設備の充実、また若い力を登用しての顧客提案力など、他社の追隨を許さない進取の精神こそがその伸展の礎だ。老舗でありながら、社員100人の平均年齢は33歳。たとえ苦境期にあっても、たえず人材の採用に努めてきた成果が今威力を発揮し出してきた

と言えよう。まさに「日々新た」総合機械加工を旨として研鑽体制に淀みはない。社員と情報を共有し、ベクトルを合わせる…というオープンでフラットな社風が、既存の同業他社とはひと味もふた味も違った「古くて新しい」技術者集団を形作った。基本方針の「より良い製品をスピーディに」は創業以来変わらないが、新しい時代に確実に対応し21世紀型の企業として、次の100周年を視界に据えている。

習志野市東習志野6・21・8